

百貨店再生プロジェクトにサポーター参画

スペース、仮設商業施設を設計・施工

商業施設などの空間設計を手掛けるスペースは、藤丸（北海道帯広市）が帯広市内で進める旧・藤丸百貨店の再生プロジェクトに、藤丸サポーターとして参画する。藤丸の商業施設への再生に加え、近隣の遊休地を活用した仮設商業施設「藤丸パーク」の開設や、地元「広小路商店街」と連動した施策などを展開。「（仮称）新藤丸」が百貨店跡地で2030年に開業するまでの5年間、



新設する「新藤丸」のイメージ（報道発表資料から）

今夏に開設する藤丸パークは、トレーラーハウスを置く商業エリアとイベントエリアで構成する。商業エリアは新規店舗の立ち上げなどを促すため、更新期間や賃料を抑えるといった工夫を行う。イベントエリアはマルシェやライブなどを開催する予定だ。

機運醸成に取り組む。スペースは得意とする商空間づくりのノウハウを生かしながら、藤丸の再生とそれに伴う地域創生を後押しする。

スペースは藤丸パークの企画・設計・施工や、復刻する「藤丸ロゴ」のデザインなどを手掛ける。施工では地元企業の協力を得て、地域コミュニティに貢献する。

